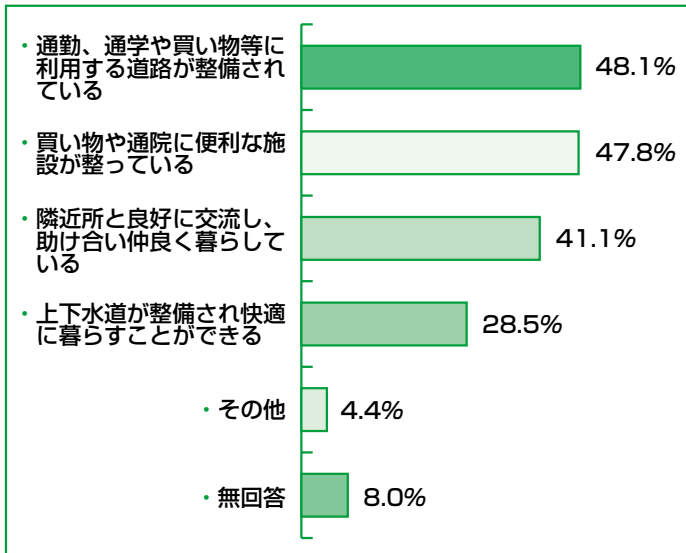


### 5. 部門別に見た花南地区の望ましい姿 (複数回答のため、合計は100%になりません)

ここでは、望ましい姿を日常生活や産業、福祉、交通安全など分野別にお尋ねした結果を紹介します。選択式では自分の考えと当てはまるものを2項目選ぶか、望ましい姿を具体的に記述していただきました。(たくさんの意見の中から、主なものを掲載しています)

グラフに記載している質問項目は、見やすくするため実際の質問項目を要約して表示しています。

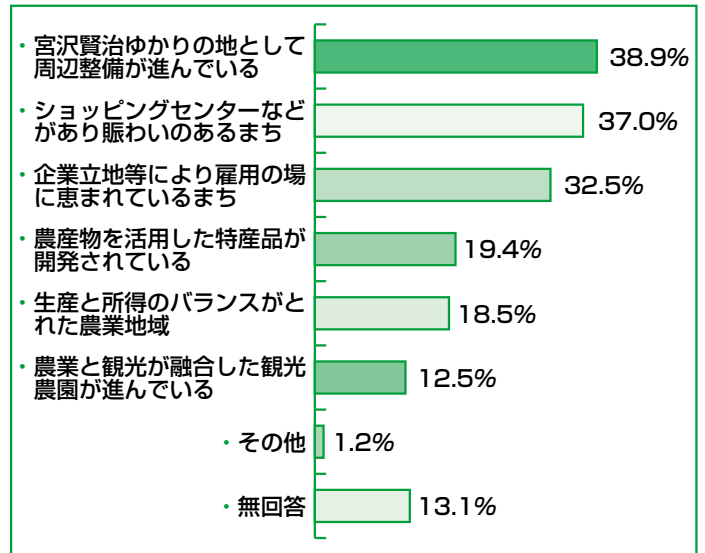
#### (1) 日常生活では



##### ◆その他の主な意見

- ・子どもたちと大人が自然にあいさつできる
- ・市外への通勤のための「新駅」の設置
- ・若者がもっと会議に参加すべきである
- ・ゴミ等が片づけられており、自然のある整然とした街並み
- ・街路灯が増え、通学路が安全に確保されている

#### (2) 産業振興では

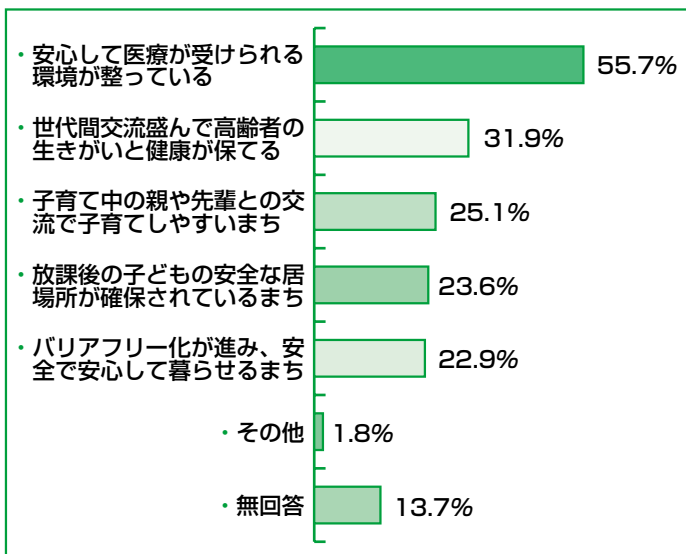


##### ◆その他の主な意見

- ・交通アクセスの良さを活用して県外出身者の定住促進。一時居住等の受け入れ。これが産業につながる
- ・ものづくりの \*インキュベーターのような拠点形成がほしい
- ・旧国道の街並みを整備する
- ・「だあすこ」のような産直施設が花南地区にあればよい

※既存事業者の新規事業を含む起業支援のための制度、仕組、施設等

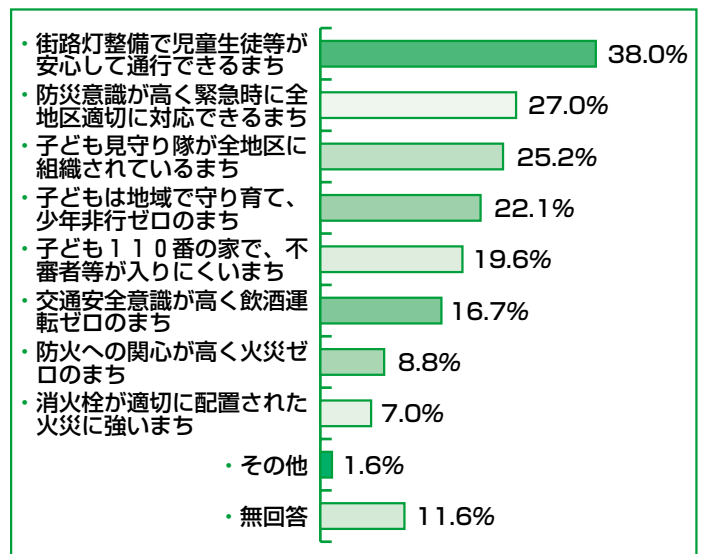
#### (3) 保健福祉面では



##### ◆その他の主な意見

- ・高齢者の介護施設が充実しているまち
- ・子ども見守り隊は絶対必要
- ・高齢者という財産を活用し、地域の歴史・文化を伝承する仕組みがあればよい
- ・老若男女、児童のだれもがいつでも自由に利用できる施設、広場があるまち

#### (4) 交通安全・防災・防犯では

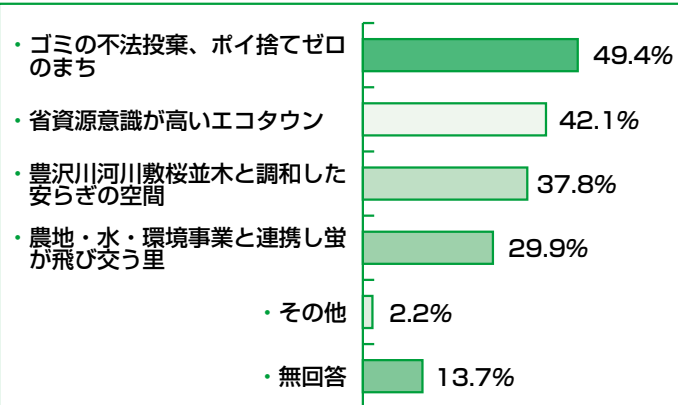


##### ◆その他の主な意見

- ・信号機や横断歩道、通学路の歩道が整備されている
- ・防災、防犯の教育が子どもにきちんとされている
- ・非行防止には親を教育する場が必要
- ・地区の子どもたちとあいさつできる、そして叱ることができる親になりたい

## 5. 部門別に見た花南地区の望ましい姿 (3ページから続き)

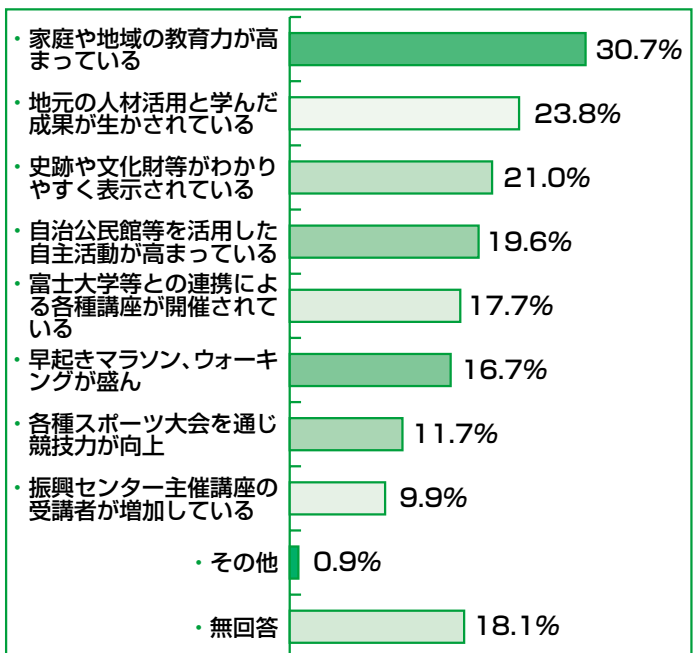
### (5) 自然環境・環境保全では



#### ◆その他の主な意見

- ・小さなゴミを一つでも拾える勇氣、まちを愛する気持ち
- ・豊かな農業ときれいな水づくり
- ・北上川堤防への桜並木植栽。観光と兼ねて
- ・未来のために、子どもたちのために本当にたくさんの人に環境のことを考え、行動してほしい。一人一人の心がけが大事だから
- ・花巻く町の名があるのだから、地区民総動員の道端の雑草刈りやったらどうか。子どもの背丈以上になっているところがある
- ・フクロウ、キツツキ、キツネ等の野生動物がいる林があるまち

### (6) 教育では



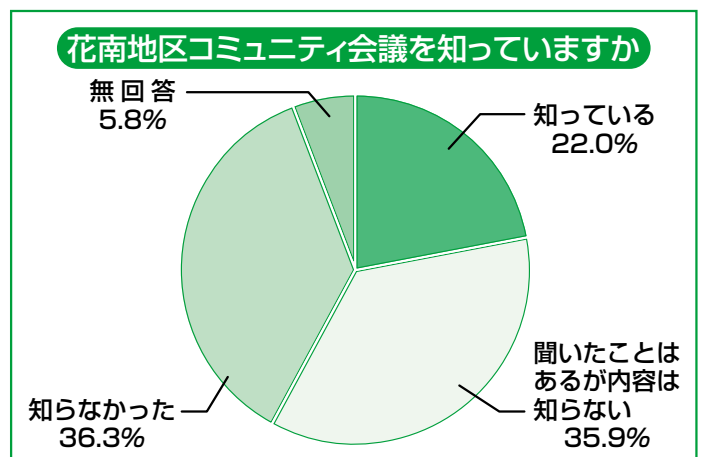
#### ◆その他の主な意見

- ・振興センターまでの交通手段の確保
- ・親子のふれあい、家庭と地域とのつながりがいろいろな面から計画的に実施、行動され、みんなの意識が高まっていくように
- ・子どもを一人の人間として人権を尊重し、彼らの自主性が育つ教育がなされているまち
- ・地域と密着して小中一貫教育が行われるサポートづくり

### (7) その他 花南地区の望まれる将来像への意見

- ・地区内、近所に大学や研究施設があることから、花南地区は文教地区として自然環境を大切にしまちづくりを進めてほしい。
- ・花巻は福祉が充実しているように思う。まちの中ものんびりしていて大好きです。中心街も明るくなり、何度も来たくなります。花巻福祉のまち、賢治の心、世界が幸福なるまちを望みます。
- ・十二丁目・成田地区は完全農業地域。山の神は富士大学を中心としたスポーツ育成エリア、実相寺地区は花巻病院周辺の自然を残す、不動諏訪地区は商業地域に。
- ・地元郷土の歴史文化を若者に伝え、地区民全体が郷土の良さを知る。
- ・みんなが安心して住めるまちに。笑顔でだれにでもあいさつできるみんなできてほしい。
- ・富士大学の大学祭への参加が少ないので、事前のPRが必要である。富士大学の学生が楽しめる地域にしたい。共同作業を考えたい。
- ・環境美化のため、家庭から出る排水、ゴミ等の処理をみんなでやっていけばよいと思う。
- ・若者が定着する活気あるまち。火災等の災害に強いまち。
- ・若い人が定着できるよう通勤通学への利便を考えた公共交通施設の整備が必要。東北本線への新駅設置。
- ・子どもたちの朝夕のあいさつを通じ、家の中にばかり引きこもらないで、外での遊びを通じて活気あるまちへとしていく。

### ○花南地区コミュニティ会議の周知度は



花南コミュニティだより第3号は、アンケート調査の集計結果を紹介する特集号としました。

1,009人の花南地区の皆様から回答を提出していただき、回収率は36.9%となっています。ご協力ありがとうございました。

アンケートでは、選択式の回答のほか、たくさんのご意見をお寄せいただきました。これらの貴重なご意見等は現在、富士大学附属地域経済文化研究所と連携して整理、分析を進めており、8月19日に開催するワークショップで参加者の皆さんと意見交換をすることとしています。

また、上の円グラフに示したとおり、今回の調査で花南地区コミュニティ会議の周知度（知っている人の割合）は57.9%である一方、コミュニティ会議の活動や内容を知らないと答えた方の割合が72.2%と高い割合にあります。

このことから、コミュニティ会議設立の目的・役割等について情報提供に努め、地域の皆さんの参画・協働を基本とする住みよいまちづくりを推進していきます。花南地区のまちづくりについてのご意見は、お気軽に事務局までお寄せください。

(事務局=花南振興センター内)